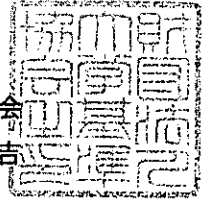


審 査 結 果 に つ い て

群 馬 大 学

学 長 鈴 木 守 殿

財 団 法 人 大 学 基 準 協 会
特色ある大学教育支援プログラム実施委員会
委 員 長 絹 川 正 吉



平成 16 年度「特色ある大学教育支援プログラム」第 2 審査部会（大学）における審査の結果、貴大学から申請のあった下記プログラムは、採択されました。

取 組 名 称 : 良医養成のための体験的・実践的専門前教育

本審査部会において、次のような意見がありました。

なお、この意見についてのご質問、ご照会には応じかねますので、あらかじめご了承下さい。

整理番号

1-2-007

(本年度の審査状況)

特色ある大学教育支援プログラムは、大学教育の改善に資する種々の取組のうち、特色ある優れたものを選定、公表することによって、それぞれの大学、短期大学が選定された取組を参考に教育の改善・改革を推進していくことを通じて、わが国高等教育の活性化を促進させることを目的としています。

国公私各大学から「主として教育課程の工夫改善に関するテーマ」についての意欲的な申請が 127 件（共同の取組 8 件を含む）ありました。申請のあった取組には、特色ある優れた事例が多く、審査は非常に困難を極めました。

第 2 審査部会（大学）では、この中から、審査方針に該当するものとしてヒアリング対象 32 件（共同の取組 2 件を含む）選定し、うち 14 件（共同の取組 1 件を含む）を採択しました。

本申請に関しては、ペーパーレフェリーの意見をも聴取し、第 2 審査部会（大学）（41 名）・総合評価部会（24 名）・特色ある大学教育支援プログラム実施委員会（26 名）において慎重かつ詳細な検討を行った結果、採択となりました。なお、本審査部会において示された意見は、次のとおりです。

採択理由

この取組は、群馬大学医学部医学科の教育目標である「高い倫理観、医学知識と臨床能力、問題解決能力と自己学習習慣を身につけた良医の養成」のために、専門教育（3 年次から）に入る前に入念な体験的・実践的教育を平成 14 年 4 月

に開始し、成果を上げています。

この取組は、1年生の入学当初から週に半日の授業時間をとって「病院体験学習・医の倫理に関する講義と討論」にあて、2年生には「介護などの4週間集中体験実習、さらに週3日の午後いっぱいの研究体験と論文作成チュートリアル」を行っています。現在、医学教育はとくに専門教育を中心にカリキュラム、教育方法等が基準化され、全国的に同様の改革が大きく進んでいる中で、それ以前の教育を重視し、多くの授業時間をとって、互いに連続性のあるしっかりしたカリキュラム設計、きめ細かな指導をしていることに特色があり、これを支える教員の研修（FD）、体制もしっかりしていて、他大学の参考になる優れた事例です。さらに専門教育と連続しての効果을期待し、成果の検証も待たれます。